

日本語

PS-910 バーコードリーダー[®] 取扱説明書



本取扱説明書は、バーコードリーダーについての説明書です。本製品を機械に取り付けて使用される際は、事前に取り付ける機械の取扱説明書の「安全上のご注意」を読み、十分理解の上でご使用ください。

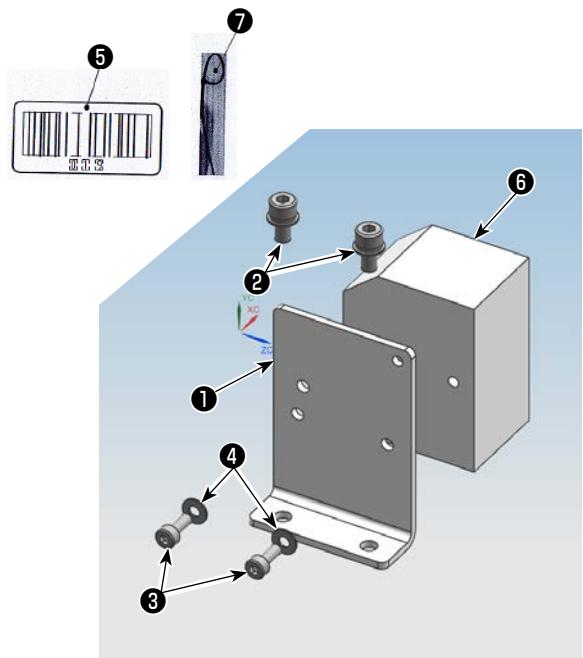
目 次

1. 部品の取り付け	1
2. バーコード機能の設定	5
2-1. パネル設定	5
2-2. バーコード番号の設定	7
2-3. バーコード番号の取り消し	8
2-4. 使用方法	8

1. 部品の取り付け

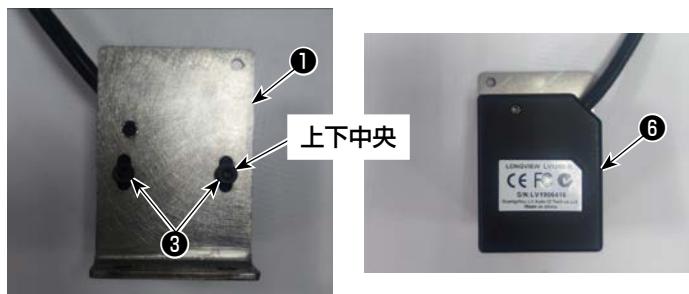


不意の起動による事故を防ぐため、必ず電源とエアー源を切ってから行ってください。



番号	品番	品名	個数
①	40282404	バーコードリーダ取付板	1
②	40235469	ねじ	2
③	40234454	ねじ	2
④	40234514	座金	2
⑤	40235331	バーコードシール	100
⑥	40235199	バーコードリーダ	1
⑦	40235332	束線バンド	1

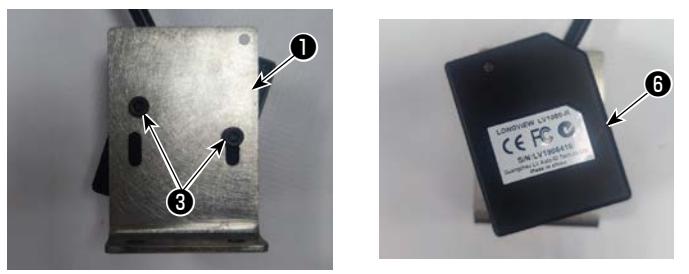
[13090]



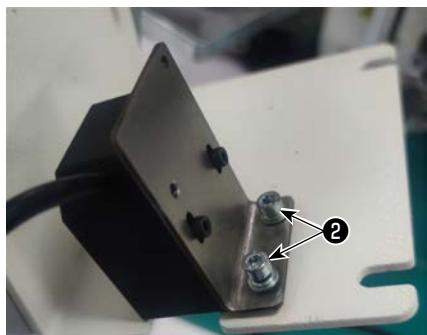
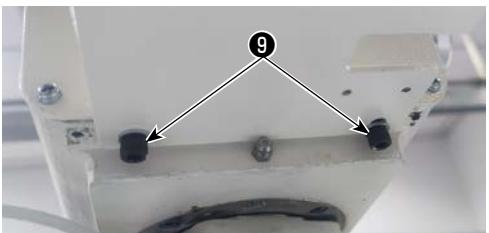
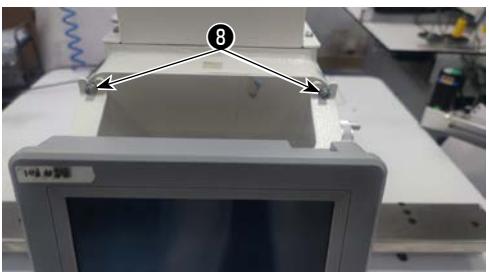
1) バーコードリーダー⑥と取付板①を
ねじ③で固定します。

13090 と 6055 の取付角度
が違います。

[6055]



- 2) パネル取付板固定ねじ⑧と⑨を取り外し、バーコードリーダ取付板①とパネル取付板をねじ②で固定します。



- 3) バーコードリーダプラグをパネルのここにコネクタに接続します。



- 4) バーコードリーダ取付板のこの穴に束線バンド⑦を通し、パネルの後ろにケーブルを固定します。

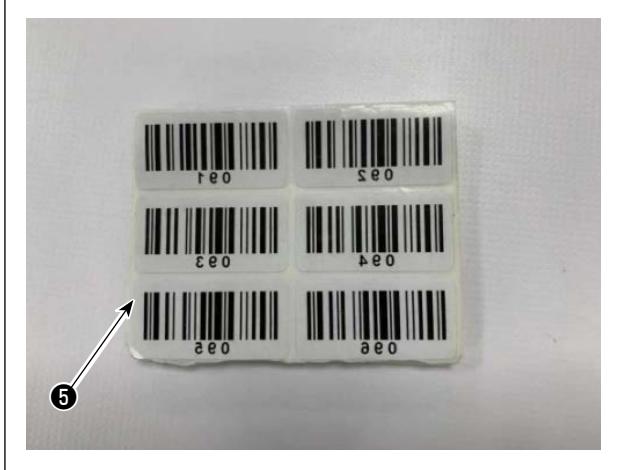


余分な束線バンドを切ります。



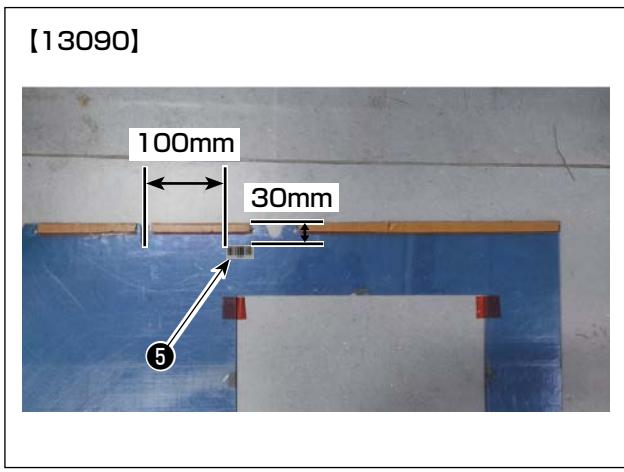
- 5) パネル取付板を元の位置に取り付けたら、取り付け完了。





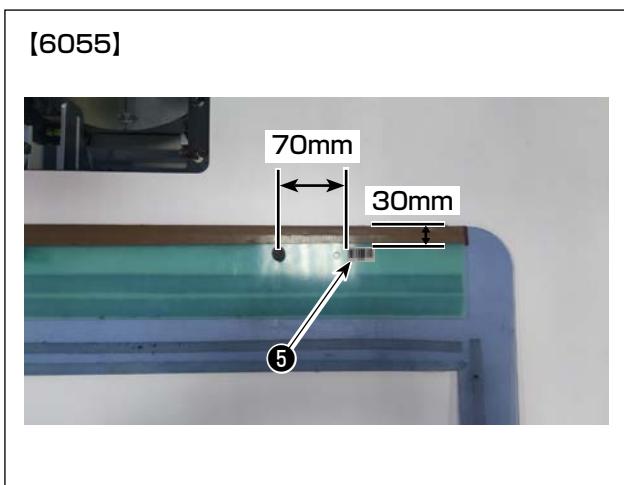
6) バーコード⑤の中から 1 枚のシールを取ります。

 バーコードシールは 001 ~ 100 連番で 100 個あります。
参考



13090 :

カセット中心（セットアップガイド）から右横方向へ 100mm、カセット上辺から 30mm の位置にバーコードシールを貼り付けます。

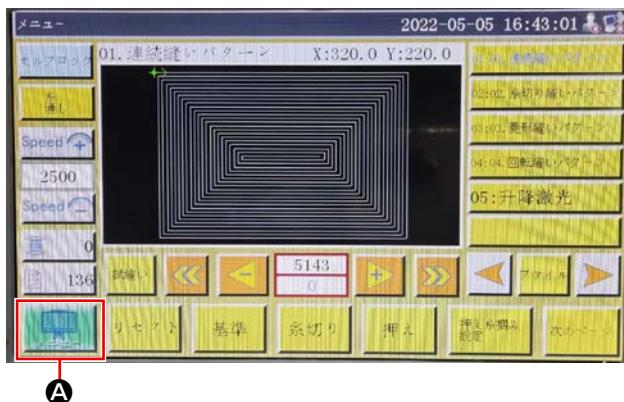


6055 :

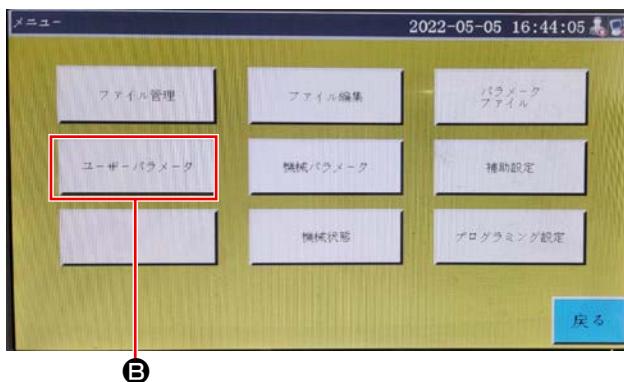
右テンプレートスタンド中心から右横方向へ 70mm、カセット上辺から 30mm の位置にバーコードシールを貼り付けます。

2. バーコード機能の設定

2-1. パネル設定

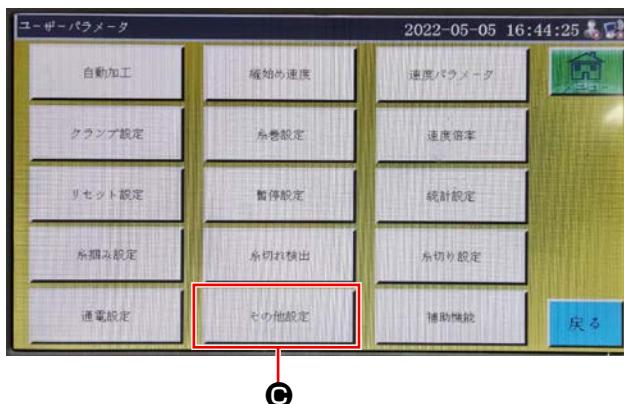


1) ボタン **A** を押します。

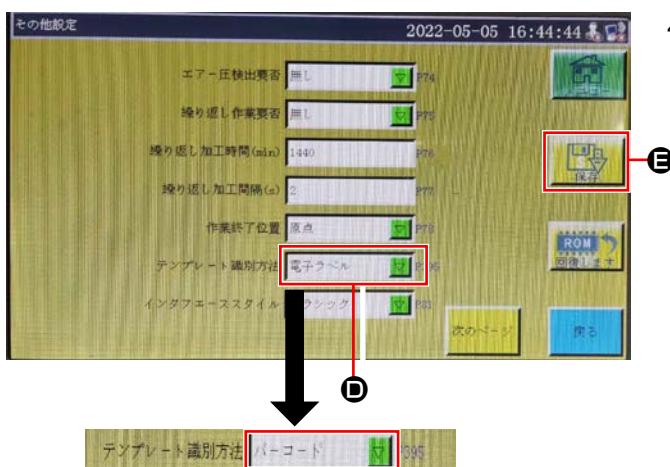


2) ボタン **B** を押します。

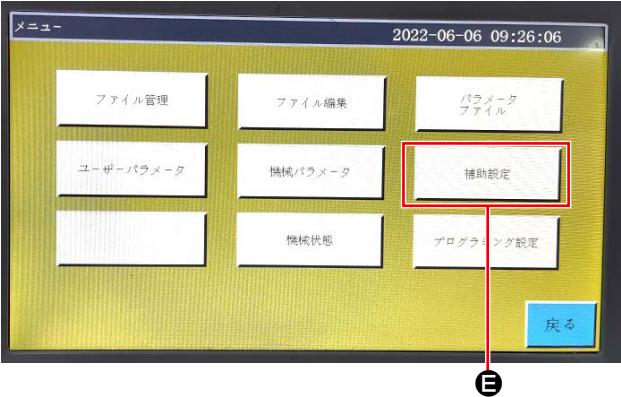
デフォルト状態ではパスワードがあります。
パスワードは「11111111」です。



3) ボタン **C** を押します。



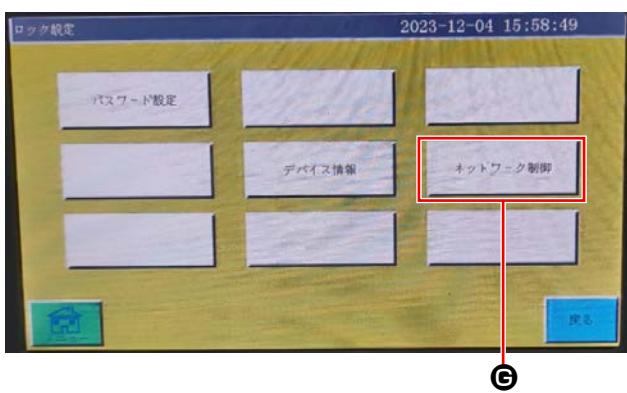
4) テンプレートを認識するには、**D** を「電子ラベル」から「バーコード」に変更し、**E** を押します。



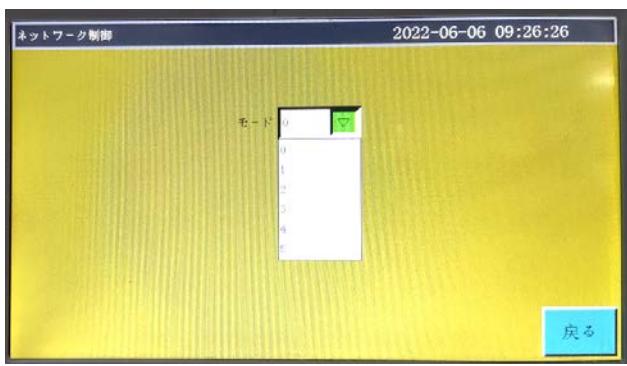
5) 2) の画面に戻ります。
ボタン **E** を押します。



6) ボタン **F** を押します。

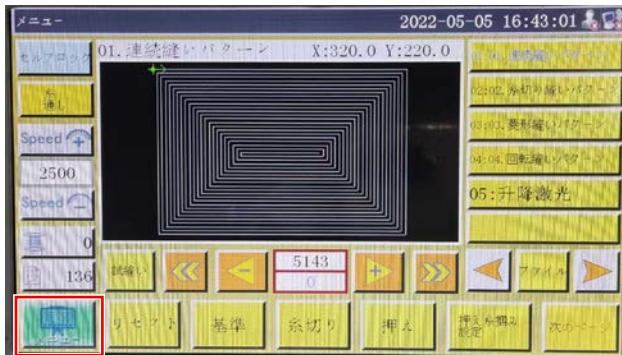


7) ボタン **G** を押します。
パスワードは「11111111」です。



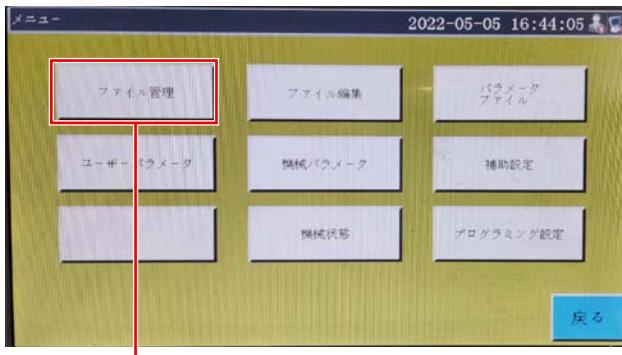
8) モードは「0」にします。

2-2. バーコード番号の設定



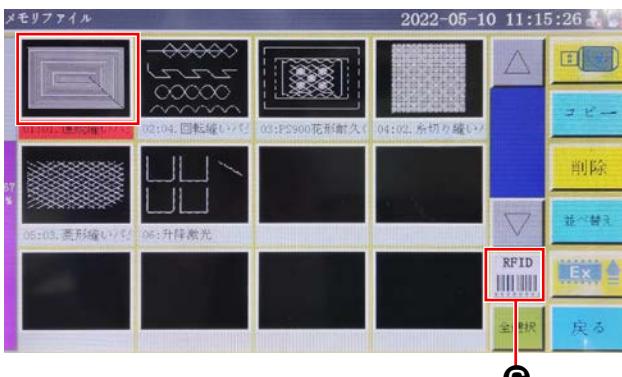
A

1) ボタン A を押します。



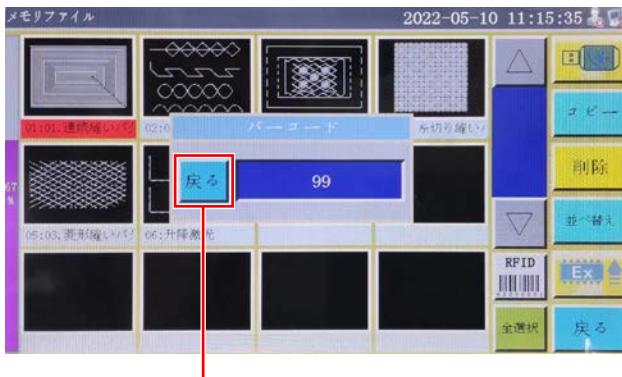
B

2) ボタン B を押します。



C

3) 読みたい縫製パターンファイルを選択して、ボタン C を押します。



D

4) ボタン D を押します。
データを保存します。

2-3. バーコード番号の取り消し

バーコードリーダー番号を取り消す場合は、必ず一旦番号を最大値（使用していない番号の最大 100 など）に設定してから「0」設定してください。

例)	1	2	3	4	5	6
			↓			
			0			

1	2	3	4	5	6
		↓			
		7 (もしくは 8~100)			

番号「3」を「0」に設定すると、それ以降に登録されている番号「4, 5, 6」が一緒に消去されます。

一旦、最大値「7」に設定し、その後「0」に設定してください。

2-4. 使用方法



- 1) ボタンAを押し、パターン変換をロックします。

パターン変換をロックすることにより、
バーコードが有効になります。
パターン変換ロック時、パターンリスト
Bはグレーになります。



- 2) カセットにあるバーコードシールをバーコードリーダーの真下に置きます。

認識されると、バーコードリーダーから【ビー】と音が鳴ります。

音が鳴らない場合は、バーコードリーダーの上下位置を調整してください。
音が鳴っても、パターンが変換しない場合は、セルフロックをチェックしてください。



- 3) パターン変換できているか確認します。